

2019年7月20日(土)

第9回 親子孫子で楽しむアート

～不思議な素材：

モデリングペーストで創ろう～

講師：椋田三佳（美術家）

企画：内藤あかね（KIHs 客員特別研究員）

場所：甲南大学 18号館 3階講演室

時間：10時～12時30分（9時40分開場）

ねばねば～かちかち「モデリングペースト」

大理石の粉にアクリル樹脂を混ぜて作られたモデリングペーストは、絵の下地、ジオラマなどの模型づくりなど、いろいろな造形に使われる素材です。粘度が高いため、他の素材をくっつけることもできれば、板やガラスにペーストを塗った上から、着色することもできます。今回のワークショップでは、板や瓶などを土台にして自由な造形を楽しんでいただきます。貝殻やビーズなど夏らしい素材をミックスすることもできます。

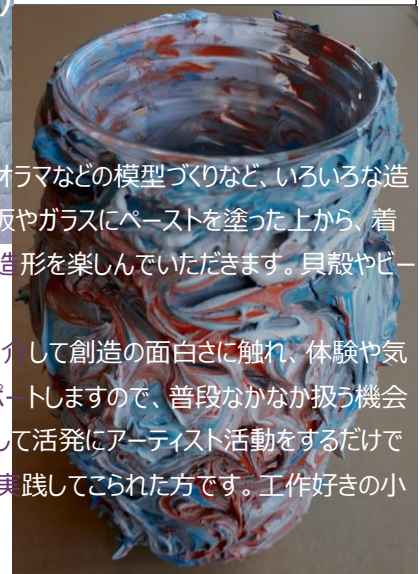
「親子孫子で楽しむアート」は、家族やいろいろな世代の人が集い、アート制作を通して創造の面白さに触れ、体験や気持ちを共有できる場となるよう企画されています。制作上難しいことがあってもサポートしますので、普段なかなか扱う機会のない素材を使って創意工夫してみてください。講師の椋田さんは、水墨画家として活発にアーティスト活動をするだけでなく、アートセラピー（芸術療法）の知見に基づくグループ活動を病院や大学で実践してこられた方です。工作好きの小学生！新しい体験を求めている大人の方！どうぞ奮ってご参加ください。

★参加無料＆材料不要★

定員15名（先着順）
親子孫子でお誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。お一人でのご参加も歓迎します。特別な配慮が必要な場合は事前にご相談ください

★甲南アトリエとは★

甲南大学のある阪神間は、画廊や美術館、美術教室、障がい者アートのアトリエも多く、古くから芸術にかかわりの深い地域です。また阪神淡路大震災や神戸大空襲に見舞われた土地でもあります。KIHsは、臨床心理学と芸術学の専門家をメインとし、地域との協働によって「癒す力」と「育てる力」を育んでいきたいと考えています。そして、地域に開かれた活動を目指す中で、実践プログラムとして「甲南アトリエ」と称して、子育て支援の研究会やワークショップを催しています。



申し込み・問い合わせ

7月18日(木)までに①氏名②年齢③ご所属④連絡先を明記してメール/FAX/電話で甲南大学人間科学研究所へお申し込みください。折り返し、ご連絡いたします。

ご来所の際は、公共交通機関をご利用いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

甲南大学
人間科学研究所
Konan Institute of Human Sciences
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号
Tel/Fax: 078-435-2683
✉ kihis@konan-u.ac.jp



※ 交通機関の不通、気象警報の発令等により、イベントが中止となる場合があります。詳しくは、お申込みいただいた方に別途お知らせいたします。